

fine food is our business

**ROYAL
GROUP**

平成21年12月期 第1四半期決算 前年同期比較資料

(証券コード:8179)

ロイヤルホールディングス株式会社

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

平成21年4月30日

目次

	頁
平成21年12月期 第1四半期決算の概況	3

実績報告

* 平成21年12月期 第1四半期決算	
連結業績	5
セグメント別 売上高・営業利益	
全体	6
外食事業	7
食品事業	8
機内食事業	9
ホテル事業	10

fine food is our business

平成21年12月期 第1四半期決算の概況

- ・ **全体**
 - － 深刻さを増す景気悪化の下で節約志向が高まった影響を受け、減収・減益

【以下のセグメント概況では外部売上高および営業利益についての説明を記載しております。】

- ・ **外食事業**
 - － 消費者の外食控えの影響により、減収(▲1,744百万円)・減益(▲52百万円)
 - ・ ロイヤルホスト事業は、減収(▲1,373百万円)・減益(▲228百万円)
 - ・ てんや事業は、減収(▲50百万円)・減益(▲19百万円)
 - ・ その他外食事業は、減収(▲321百万円)・増益(+164百万円)
- ・ **食品事業**
 - － 景気悪化の影響を受け、減収(▲11百万円)
製造部門全体の生産性向上に注力し、増益(+24百万円)
- ・ **機内食事業**
 - － M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲106百万円)・減益(▲66百万円)
- ・ **ホテル事業**
 - － 平成20年以降開業したホテルが貢献し増収(+370百万円)
景気悪化の影響による法人利用等が減少し、収益性低下により、減益(▲161百万円)

fine food is our business



実績報告

fine food is our business

ROYAL

平成21年12月期 第1四半期決算 連結業績

【単位:百万円】

深刻さを増す景気悪化の下で節約志向が高まった影響を受け、減収・減益

	平成21年 第1四半期	平成20年 第1四半期	前年同期比較
売上高	27,575	29,067	▲ 1,492
営業利益	▲ 75	145	▲ 220
経常利益	▲ 36	160	▲ 196
当期純利益	▲ 419	▲ 472	+ 53

《参考値:売上高・経常利益・当期純利益推移》

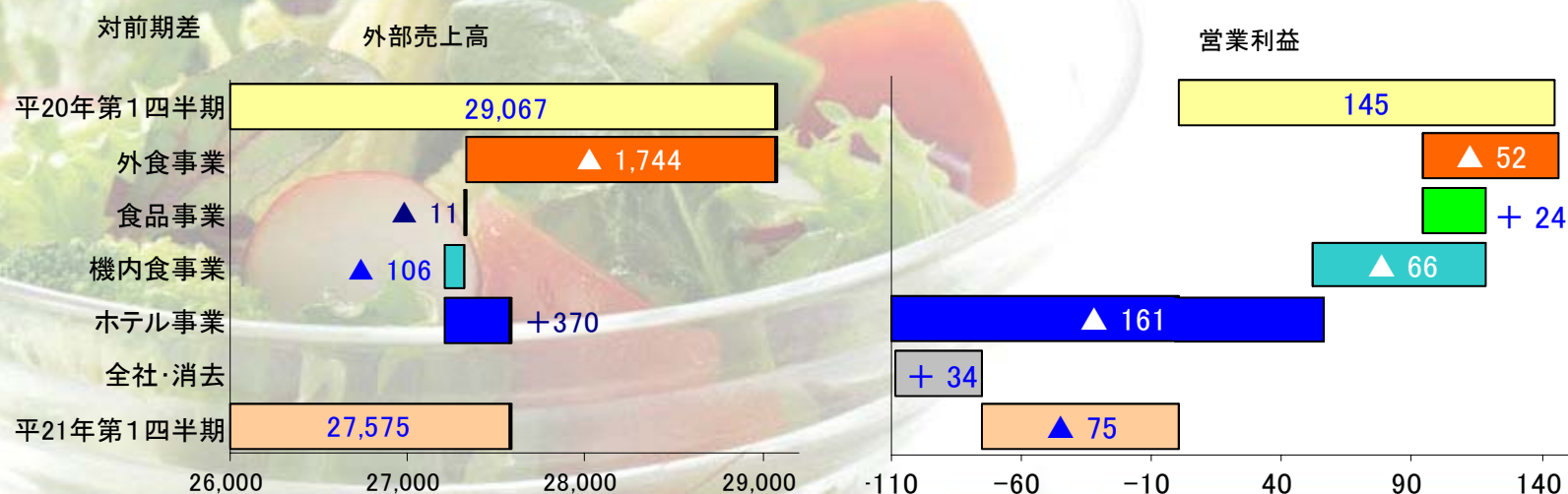
	平成17年 第1四半期	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期	平成20年 第1四半期	平成21年 第1四半期
売上高	23,614	26,364	28,271	29,067	27,575
経常利益	954	863	1,048	160	▲ 36
当期純利益	426	389	477	▲ 472	▲ 419

fine food is our business

セグメント別 売上高・営業利益

【単位:百万円】

実績	平成21年第1四半期		平成20年第1四半期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	22,615	43	24,359	95	▲ 1,744	▲ 52
食品事業	793	83	804	59	▲ 11	+ 24
機内食事業	1,472	194	1,578	260	▲ 106	▲ 66
ホテル事業	2,694	▲ 171	2,324	▲ 10	+ 370	▲ 161
全社・消去	—	▲ 225	—	▲ 259	—	+ 34
合計	27,575	▲ 75	29,067	145	▲ 1,492	▲ 220



fine food is our business

外食事業

【単位：百万円】

消費者の外食控えの影響により、減収(▲1,744百万円)・減益(▲52百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第1四半期	24,359	95	
ロイヤルホスト事業	▲ 1,373	▲ 228	大幅な減収だが、原価や経費の低減努力を実施
てんや事業	▲ 50	▲ 19	リーズナブル価格の商品投入で事業環境に対応
その他外食事業	▲ 321	+ 164	一部好調な業態はあり、のれん償却費の減少
間接経費	—	+ 30	店舗システム開発費負担の減少など
平成21年第1四半期	22,615	43	

6月14日は『ロイホの日』
80年代の人気洋食メニュー決定！
＜輝け！80'sメニュー＞として期間限定販売

実施期間 : 2009年6月11日(木)～17日(水)
 販売店舗 : ロイヤルホスト 296店舗 ※一部取り扱いのない店舗がございます。
 復活メニュー : 「ビーフドリア」743円(税込780円)
 「Mr. スタンステーキ(ライス付) 1,314円(税込1,380円)
 「ポークロースしょうが焼(ライス付)」838円(税込880円)
 「ロイヤルターリ 3種カレー」980円(税込1,029円)
 ※各メニュー数量限定販売となります。
 ※当時の販売商品を一部アレンジしています。



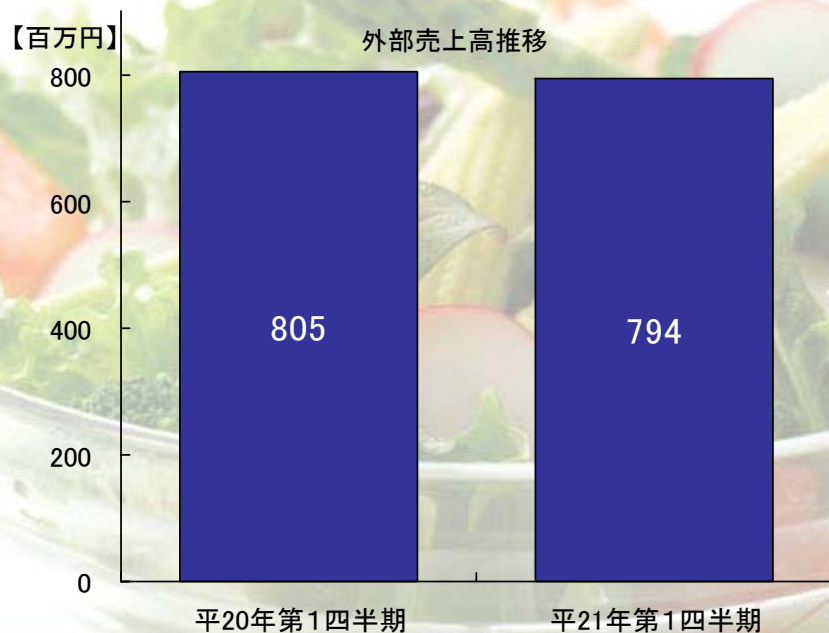
fine food is our business

食品事業

【単位:百万円】

景気悪化の影響を受け、減収(▲11百万円)
製造部門全体の生産性向上に注力し、増益(+24百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第1四半期	804	59	
変動分	▲ 11	+ 24	主に製造部門の改善活動が奏功し、収益性改善
平成21年第1四半期	793	83	



全国各地のおいしさ色々 こだわりのお取り寄せ



ロイヤルオンラインショッピング

ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします
<http://www.shoproyal.jp/>

fine food is our business

機内食事業

【単位:百万円】

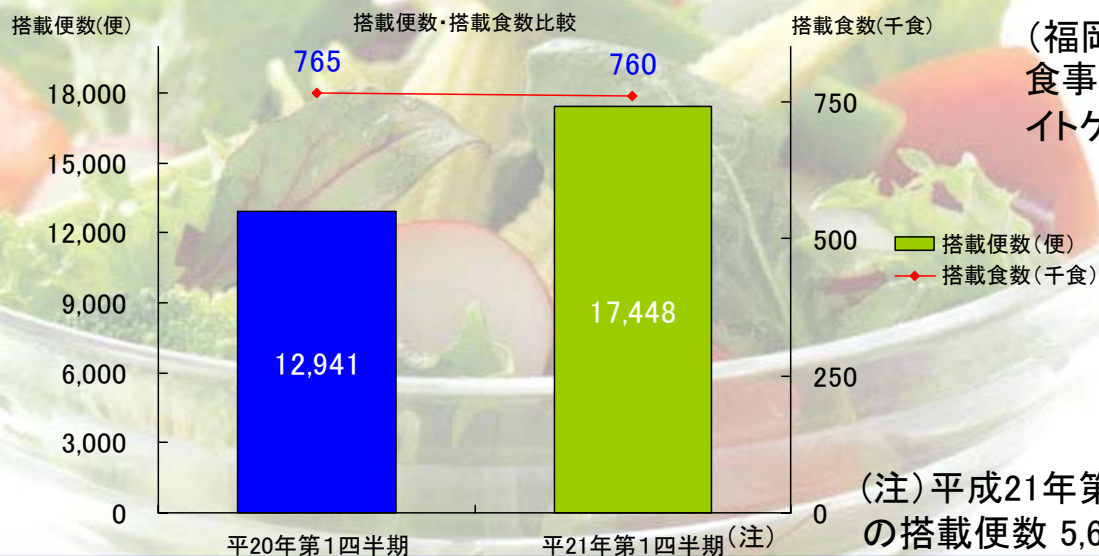
M&A効果はあったが事業環境厳しく、減収(▲ 106百万円)・減益(▲ 66百万円)

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第1四半期	1,578	260	
M&A効果※	+ 178	▲ 24	第1四半期分・のれん償却後
変動分	▲ 284	▲ 42	搭乗率低下や航空会社による合理化の影響
平成21年第1四半期	1,472	194	

※対象会社:福岡ケータリングサービス(株)

平成20年第3四半期より連結化

(福岡ケータリングサービス(株)は、ロイヤル(株)の機内食事業を承継し、平成21年1月1日付で福岡インフライトケータリング(株)へ商号変更致しました。)



(注)平成21年第1四半期には、福岡インフライトケータリング(株)の搭載便数 5,662便、搭載食数 122千食を含んでおります。

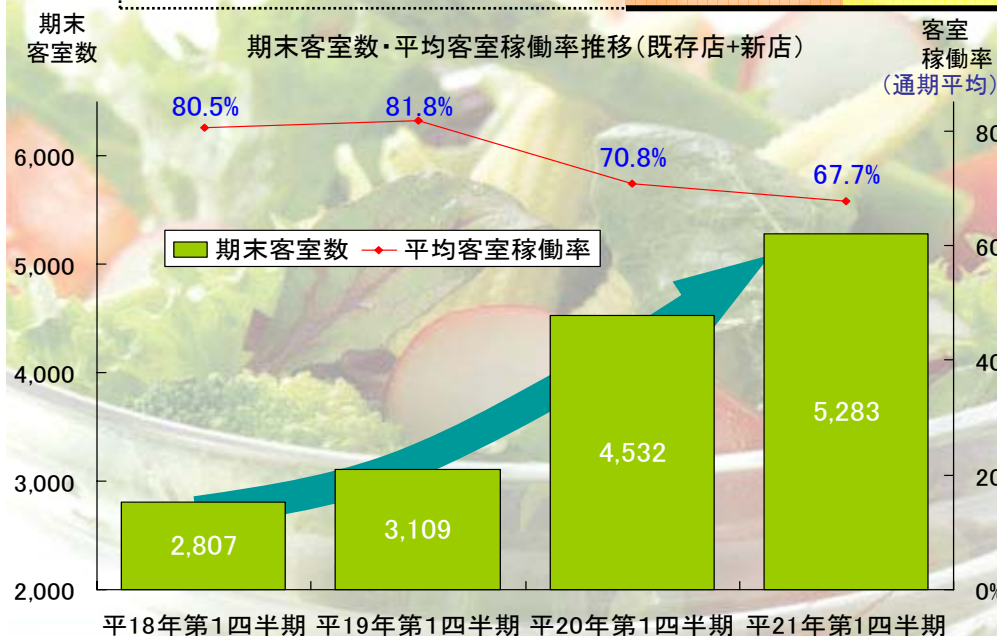
fine food is our business

ホテル事業

【単位:百万円】

平成20年以降開業したホテルが貢献し、増収(+370百万円)
景気悪化の影響による法人利用等が減少し、収益性低下により、減益(▲161百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成20年第1四半期	2,324	▲10	
開店効果等	+497	▲10	平成20年以降の新規開業の影響
既存店増減分	▲127	▲151	出張需要の減退などによる稼働率低下の影響
平成21年第1四半期	2,694	▲171	



平成20年以降開業実績

ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル山形駅前	平成20年1月8日	220
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	平成20年3月24日	305
リッチモンドホテル熊本新市街	平成20年4月1日	160
リッチモンドホテル帯広駅前	平成20年6月7日	209
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前	平成20年7月1日	184
リッチモンドホテル秋田駅前	平成21年1月9日	198

今後の開業予定:

リッチモンドホテル成田(207室)	平成21年6月1日
リッチモンドホテル鹿児島島天文館(125室)	平成21年7月1日
リッチモンドホテル青森	平成21年年内

fine food is our business

注意事項

- ・ 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- ・ 本資料に記載している営業利益、経常利益、四半期純利益については、営業損失、経常損失、四半期純損失の場合に▲で表示しております。



本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務部

電話：03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのまた)

fine food is our business